

# 今治市立保育所・認定こども園 再編成への取組方針

今治市において、将来にわたり安定した教育・保育を提供するため、限られた財源、人材及び資源を効率的かつ効果的に活用しながら保育サービスの質の向上とコストの削減を図り、人口減少、少子高齢化社会を見据えた今後10年間の公立保育所・認定こども園の再編成に向けての取組方針を定める。

## 1 現 状

### (1) 施設の現状

平成28年4月1日現在、今治市では保育所が16施設、認定こども園5施設、認可外保育所1施設の計22施設を管理運営している。当該22施設のうち、築30年以上経過している施設が18施設、耐震強度の低い施設が16施設あり、施設の老朽化、耐震化が課題となっている。

(「詳細は2頁「7 参考資料 (1) 施設の状況について」のとおり)

### (2) 利用児童数の現状

平成28年4月1日現在、公立施設利用定員(1号認定含む)2,205人に対して1,677人の申込者があり、平成29年度の見込みは公立施設利用定員(1号認定含む)2,105人に対して1,598人の申込者がある。低年齢児の利用は増加しているものの、全体の申込者数は減少しており、定数の見直し、施設の統廃合を検討する必要がある。

## 2 これまでの取組

市町村合併後、波方地域、吉海地域、伯方地域、上浦地域、大三島地域にて施設の統廃合を行った。

また平成27年度からは中学校区域を基本エリアとし、公立保育所利用者の受け皿となる幼保連携型認定こども園を運営する民間事業者を公募してきた。公募結果は次表のとおりである。

公立施設		民間施設	
施設名	閉所予定年月日	施設名	こども園移行予定年度
立花保育所	平成28年度末	晴心幼稚園	平成29年度
波止浜保育所	平成29年度末	波止浜虎岳幼稚園	平成30年度

## 3 再編成に取り組む理由

(1) 子どもたちの安全・安心の確保が重要であるが、耐震改修工事は保育所では午睡があり、騒音が発生すると子どもたちの成長に悪影響が出る恐れがある。また仮園舎の建築や園舎の建て替えの場合は新たな敷地の確保が必要となるため、公立施設の老朽化・耐震化への対応が困難であるため。

(2) 施設の入所人員が20人を下回る場合は、集団保育の維持が困難であるため。

(3) 市内には高いレベルの教育保育を提供することができる民間施設が多数あり、公立施設の利用者を十分受け入れできる環境が整っているため。

## 4 取 組 方 針

市域を旧今治市域、陸地部支所管内、島しょ部支所管内の3つに区分し、地域ごとの特性を勘案しながら、順次取り組む。着手年度、移行目標年度、移管手法等については、その時の状況に応じて、柔軟に対応していく。

### (1) 旧今治市域(9施設)

施設の老朽化の状況、民間事業者の意向等を総合的に勘案しながら、幼保連携型認定こども園に定員を移管することを基本に進める。

着手年度	施設名	利用定員(人)	区域	移行目標年度
平成29年度	清水保育所	100	南中	平成32年度
平成30年度から 平成35年度	常盤保育所	150	日吉中・近見中	平成33年度から 平成38年度
	別宮保育所	200	日吉中・近見中	
	乃万保育所	100	西中	
	桜井保育所	100	桜井中	
	鳥生保育所	120	立花中	
	日高保育所	120	西中	

※ 「城東保育所」及び「富田保育所」は、公立保育所民営化等の可能性を探りながら、当分の間、今治市で継続して管理運営を行う。

### (2) 陸地部支所管内(5施設)

施設の入所人員が20人を下回る可能性が見込まれる場合や施設老朽化等の問題により検討が必要となったとき、施設の統廃合または民間事業者への移管等、施設のあり方の検討に着手する。

地域	着手年度	施設名	利用定員(人)	平成29年度 入所児童予定数
菊間	平成29年度から	亀岡保育所	60	21
		菊間保育所	120	40
玉川	平成35年度までに 検討が必要とな ったときから	日の出保育所	45	45
		九和保育所	90	32
波方		樋口保育所	90	56

# 今治市立保育所・認定こども園 再編成への取組方針

## (3) 島しょ部支所管内 (5施設)

施設の老朽化等の状況・入所人員の動向を勘案し、出来るだけ早い時期に施設の統廃合に向けての検討に着手する。

地域	認定こども園名	利用定員(人)	平成 29 年度 入所児童予定数
大島	吉海認定こども園	90	41
	宮窪認定こども園	90	45
大三島	上浦認定こども園	60	44
	大三島認定こども園	60	54

※ 「伯方認定こども園」は、当分の間、今治市で継続して管理運営を行う。

## 5 再編成による効果

- (1) 施設の老朽化・耐震化への対応ができ、子どもたちの安全・安心を守ることができる。
- (2) 施設における集団保育(教育)が維持できる。
- (3) 民間事業者における特色ある事業が期待できる。
- (4) 公立保育所の施設整備費及び運営費が削減できる。

## 6 再編成の取組における留意事項

- (1) 利用児童の保護者等に対して丁寧な説明を行う。
- (2) 今後の利用児童数の動向をしっかりと見据えた受け皿(利用定員)を確保していく。
- (3) 必要な保育士等の人材確保に今治市も協力していく。

## 7 参考資料

### (1) 施設の状況について

No.	施設名	定員	建設年	構造	階層	床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	耐震 結果
1	岡村保育所(休園中)	10	S42	木造	1階建	430.88	846.00	a
2	立花保育所 (平成28年度末閉所予定)	100	S45	鉄骨造	1階建	537.63	1380.73	a
3	乃万保育所	100	S48	RC造	2階建	776.34	1,777.72	a
4	菊間保育所	120	S49	鉄骨造	1階建	1,167.50	2,841.00	a
5	別宮保育所	200	S50	RC造	2階建	1,311.79	1,620.63	a
6	日高保育所	120	S50	RC造	2階建	698.50	1,280.00	b
7	宮窪認定こども園	90	S50	鉄骨造	1階建	839.43	2544.00	a
8	鳥生保育所	120	S51	RC造	2階建	698.60	1240.68	b
9	上浦認定こども園	60	S51	RC造	1階建	771.48	4,160.00	b
10	大三島認定こども園	60	S51	RC造	1階造	992.38	3,130.52	b
11	清水保育所	100	S52	RC造	2階建	697.60	1635.02	b
12	常盤保育所	150	S53	RC造	2階建	840.41	1236.35	b
13	日の出保育所	45	S53	RC造	1階建	589.60	2956.35	c
14	桜井保育所	100	S54	RC造	2階建	703.55	2,623.83	b
15	九和保育所	90	S54	RC造	1階建	588.30	2,631.28	b
16	波止浜保育所 (平成29年度末閉所予定)	100	S55	RC造	2階建	1304.42	3199.00	b
17	吉海認定こども園	90	S59	RC造	2階建	932.35	1,790.34	
18	樋口保育所	90	S60	RC造	2階建	843.00	3109.40	
19	城東保育所	150	H05	RC造	2階建	1,008.73	1,914.30	
20	亀岡保育所	60	H11	木造	1階建	576.24	1,677.91	
21	伯方認定こども園	130	H26	RC造	2階建	1,795.82	4,097.79	
22	富田保育所	130	H27	RC造	2階建	1,351.94	2,158.37	